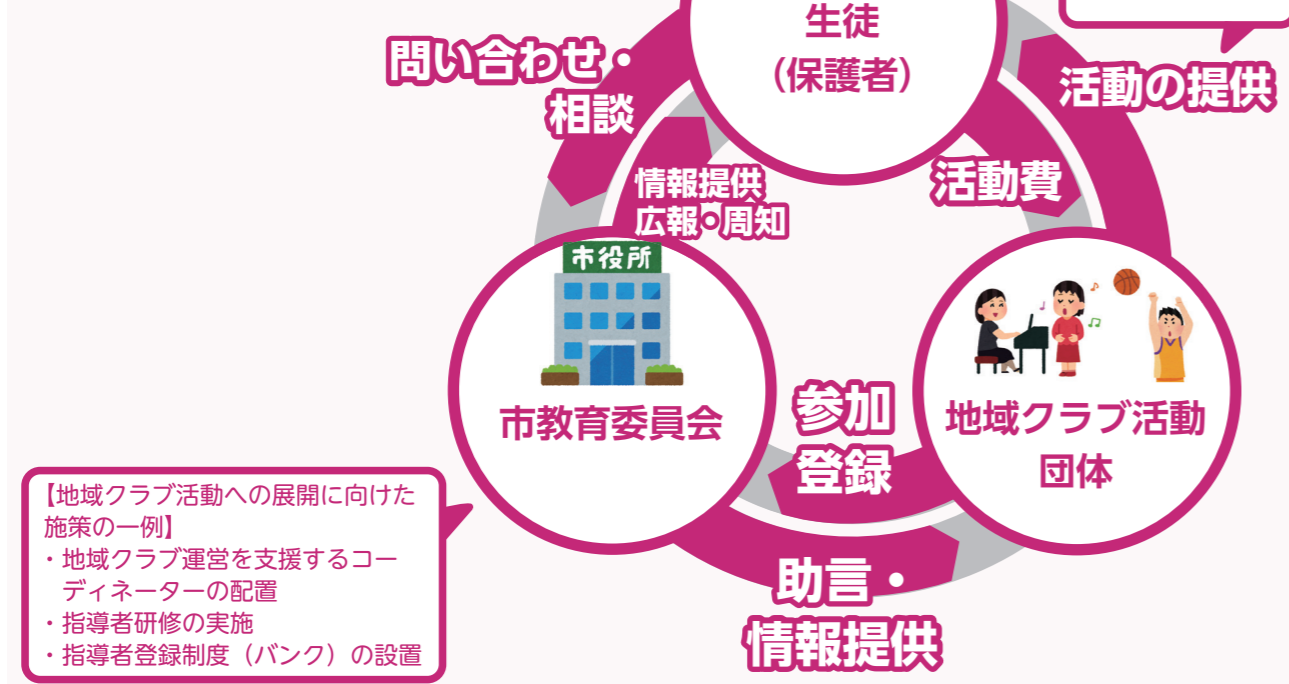


地域クラブはどのように運営するの？

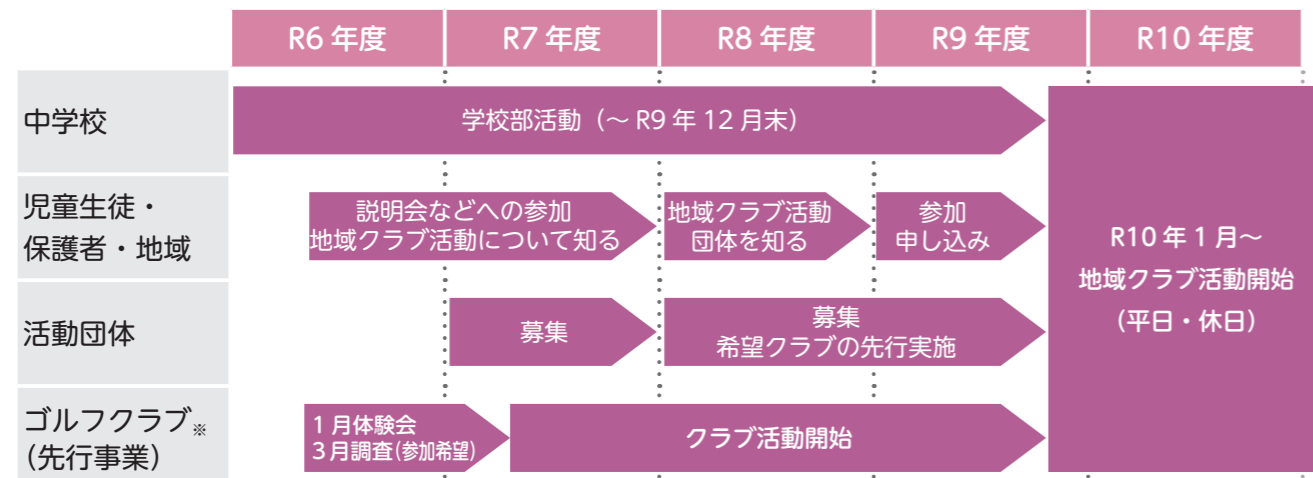
地域クラブ活動を行う団体は、三木市教育委員会に参加登録を行います。

市教育委員会には、コーディネーターを配置し、活動を行う地域クラブの運営を支援します。



今後の予定は？

市教育委員会では、学校部活動を令和9年12月末をもって終了し、令和10年1月から、平日・休日を合わせて地域クラブ活動をスタートします。



※市では、地域クラブ活動への展開に向けた先行事業として、地域資源を活かしたゴルフクラブの創設を令和7年4月に予定しています。

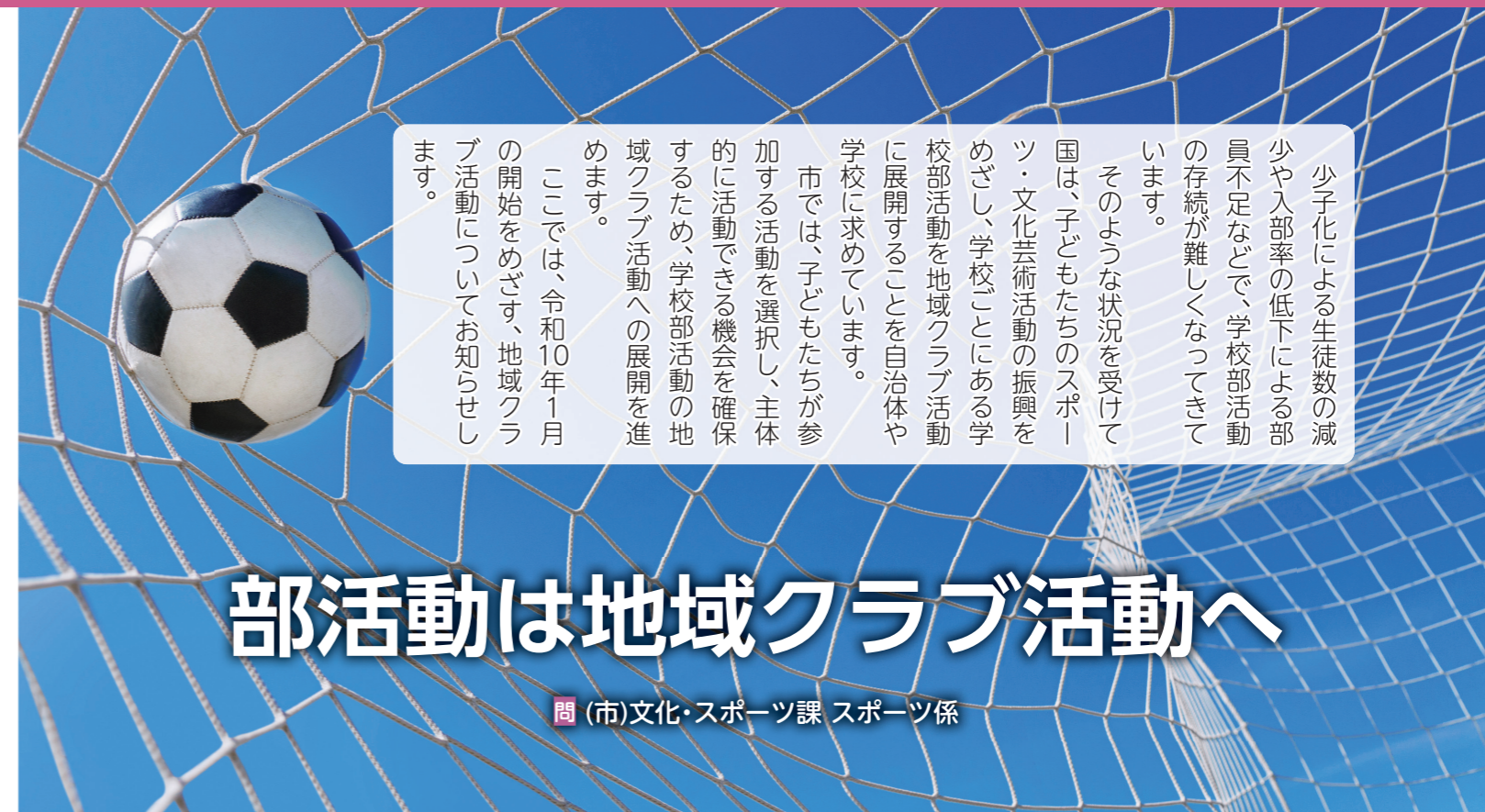
●地域クラブ展開に関する説明会を開催

【日時】12月17日(火) 午後7時～8時30分

【場所】教育センター 4階大研修室

【対象】地域クラブ設立や今後の三木市の地域クラブ展開に興味がある方

【内容】学校部活動の現状、地域クラブ展開ガイドラインの概要、スケジュール



少子化による生徒数の減少や入部率の低下による部員不足などで、学校部活動の存続が難しくなっています。

そのような状況を受けて国は、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の振興をめざし、学校ごとにある学校部活動を地域クラブ活動に展開することを自治体や学校に求めています。

市では、子どもたちが参加する活動を選択し、主体的に活動できる機会を確保するため、学校部活動の地域クラブ活動への展開を進めます。

ここでは、令和10年1月の開始をめざす、地域クラブ活動についてお知らせします。

部活動は地域クラブ活動へ

問 (市)文化・スポーツ課 スポーツ係

学校部活動（～R9年12月）

【生徒】	【教職員】
・生徒数の減少、入部率低下による部員不足	・休日や勤務時間外での指導による負担
・廃部や他校との合同部活動の増加	・専門知識や技能のない種目を担当することも

地域クラブ活動（R10年1月～）

【生徒】	【教職員】
・ニーズに合った活動機会	・子どもと向き合う時間が増加
・地域住民との交流による地域の活性化	・地域の一員として地域活動に参加

「学校部活動」と「地域クラブ活動」は何が違うの？

	学校部活動	地域クラブ活動
位置付け	学校教育（教育課程外）	社会教育（スポーツ・文化芸術活動）
実施主体	中学校	地域の多様なクラブ 〔スポーツ協会、競技団体、文化芸術団体、スポーツクラブ21など（新規設立団体を含む）〕
指導	教職員、部活動指導補助員など	民間や地域の指導者など（教職員を含む）
対象者	所属する学校の生徒	中学生
活動場所	所属する学校の施設	学校施設、社会教育施設、公共のスポーツ・文化施設など（校区を越えて参加可）
活動費用	個人の用具、交通費などの実費	各クラブの会費、個人の用具、交通費などの実費
けがの補償	スポーツ振興センターの保険	各クラブが加入する保険など